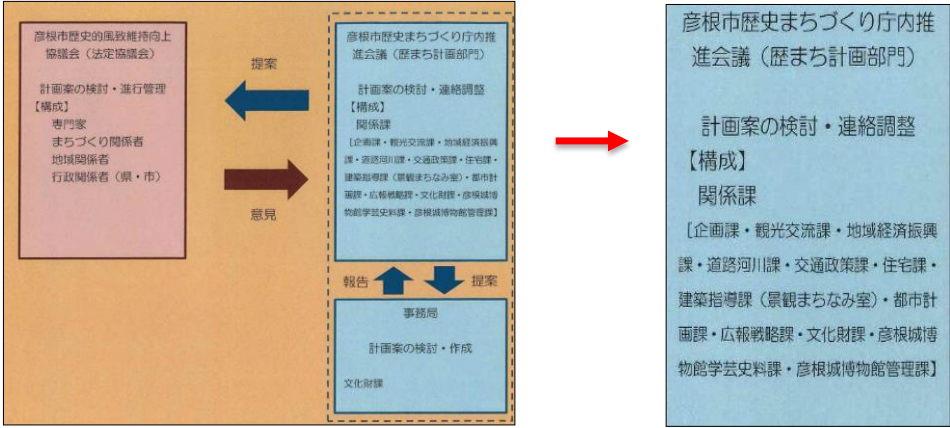


令和6年度進行管理・評価シート
彦根市歴史的風致維持向上計画（第2期）（平成30年3月26日認定）
（最終変更 令和7年5月20日）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)	
1 計画の実施・推進体制	 1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)	
1 都市計画との連携	 2
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)	
(1) 歴史的建造物等の保存と活用に関する事業	
1 1-1 特別史跡彦根城跡保存整備事業	 3
2 1-3 河原町芹町地区伝統的建造物群保存整備事業	 4
(2) 歴史的建造物等を取り巻く周辺環境に関する事業	
3 2-3 無電柱化等道路修景事業	 5
4 2-4 歴史的な地域環境保全再生事業	 6
(3) 歴史と伝統を反映した人々の活動の継承に関する事業	
5 3-1 伝統工芸継承支援事業	 7
6 3-2 伝統芸能継承事業	 8
7 3-3 伝統技術者育成支援事業	 9
8 3-4 歴史まちづくり活動支援事業	 10
9 3-5 伝統的行催事開催事業	 11
(4) 歴史的風致の普及・啓発と情報発信に関する事業	
10 4-1 博物館展示・文化財等郷土資料公開事業	 12
11 4-2 歴史的風致情報発信事業	 13
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)	
1 文化財の修理	 14
2 文化財の防災	 15
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)	 16
⑥その他(効果等)(様式1-6)	
1 彦根市の観光客入込数について	 17

□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	 18
-------------------------	----------

評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
計画の実施・推進体制		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	歴史まちづくり部局が中心となって、彦根市歴史まちづくり庁内推進会議により関係する所属との連携を図る。さらに、彦根市歴史的風致維持向上協議会において、計画の推進、変更ならびに事業の円滑な進行に係る連絡調整を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
彦根市歴史まちづくり庁内推進会議は必要があれば会議を招集することとし、令和6年度は会議メンバーである各関係部署へ書面照会するのみとした。 また、彦根市歴史的風致維持向上協議会を令和6年4月18日(令和5年度事業)に開催し、令和6年度事業については令和7年4月14日に開催した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		
状況を示す写真や資料等		
【実施体制】 		
● 彦根市歴史まちづくり庁内推進会議 ※書面照会のみ 照会内容: - 彦根市歴史的風致維持向上計画(第2期)の軽微な変更について - 同計画に関する各課の事業について(進捗評価) ● 彦根市歴史的風致維持向上協議会 第1回(令和5年度事業分) 開催日: 令和6年4月18日(木) 主な議題: - 彦根市歴史的風致維持向上計画(第2期)の中間評価および進捗評価について - 彦根市歴史的風致維持向上計画(第2期)の軽微な変更について 第1回(令和6年度事業分) 開催日: 令和7年4月14日(月) 主な議題: - 彦根市歴史的風致維持向上計画(第2期)の進捗評価について		
		 中央町(市庁舎別館) 令和6年4月18日(木)撮影
		 中央町(市庁舎別館) 令和7年4月14日(月)撮影

評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
都市計画との連携		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	重点地区は、全域が市街化区域であり、本市の中心市街地であるが、人口減少も進み空き家、空き地が増加し、歴史的な環境を活かした取り組みが必要となってきた。このため、都市計画との適切な連携により、地区計画など歴史的風致の維持向上に即したまちづくり計画の策定を地域住民とともに取り組み、本市の歴史的風致の維持向上に努めるものとする。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
芹橋二丁目地区では、防災広場に係る整備を前年度に引き続き、令和6年12月より工事に着手した。なお、事業完了は、令和7年5月末を目指し取り組んでいる。 本市の今後の空き家対策の推進を図るため、彦根市空家等対策推進協議会が今年度1回開催され、彦根市空き家等の適正管理に関する条例の改正素案の審議や、所有者不明土地・管理制度の活用検討について報告を行った。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		
状況を示す写真や資料等		
【防災広場整備状況】  芹橋二丁目 令和6年12月2日(月)撮影 防災広場完成イメージ図 		
【第1回彦根市空家等対策推進協議会】 開催日: 令和6年12月25日(水) 議題: 彦根市空き家等の適正管理に関する条例の改正(案)について 		

評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
1-1 特別史跡彦根城跡保存整備事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成17年度(2005年度)～令和9年度(2027年)	
支援事業名	歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業、市単独事業	
計画に記載している内容	特別史跡彦根城跡の適切な修理や整備、活用を進めるため、平成27年度に策定した特別史跡彦根城跡保存活用計画に基づき、平成4年に策定した特別史跡彦根城跡整備基本計画の見直しを行う。 また、特別史跡内の石垣の保存修理を含めた史跡整備を実施し、文化財の適切な保存を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
令和4年3月に策定した「国宝・重要文化財(建造物)彦根城天守ほか6棟保存活用計画」に基づき令和5年度より耐震対策工事を進め、令和7年1月に事業を完了した。また、令和5年度に実施した防災設備整備工事の実施設計に基づき、令和6年8月より天守およびその周辺の防災設備工事に着手した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		
状況を示す写真や資料等		
【国宝彦根城天守耐震対策工事】実施状況  金亀町(彦根城天守) 令和6年5月10日(金)撮影 ➡  金亀町(彦根城天守) 令和7年1月10日(金)撮影  金亀町(彦根城天守) 令和6年3月1日(金)撮影 ➡  金亀町(彦根城天守) 令和7年1月10日(金)撮影		

評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
1-3 河原町芹町地区伝統的建造物群保存整備事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成30年度(2018年度)～令和9年度(2027年度)	
支援事業名	伝統的建造物群基盤強化事業(保存修理)	
計画に記載している内容	歴史的建造物の保存修理事業または歴史的建造物以外の建築に関する修景事業を行う事業者に対して、修理または修景の補助金を交付し、歴史的なまちなみの保全に努める。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
重要伝統的建造物群保存地区である「河原町芹町地区」では、歴史的風情を残す町割りや伝統的建造物を維持し、歴史的なまちなみの保存と歴史的景観の形成に努めている。これらの維持や保存において、彦根市伝統的建造物群保存地区保存条例に基づき、伝統的建造物の修理事業および修景事業として4件の事業が行われ、各事業の修理に対して補助を行った。なお、事業の実施の際、修理の方針や現場での痕跡調査による指導および助言を行い適切な事業の推進に努めた。 伝統的建造物の修理: 3件 伝統的建造物以外の修景: 1件		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		
状況を示す写真や資料等		
伝統的建造物 (森家住宅)	 修理前 芹町 令和6年8月28日(水)撮影	 完了 令和7年3月10日(月)撮影
伝統的建造物 (三和家・柴田家住宅)	 修景前 河原一丁目 令和6年5月10日(金)撮影	 完了 令和7年2月3日(月)撮影
伝統的建造物以外 (柴田住宅付属倉庫)	 修景前 河原一丁目 令和6年5月10日(金)撮影	 完了 令和7年2月3日(月)撮影

【市道佐和立花線】
都市計画道路立花船町線（総延長460m）では、令和5年度末時点において、全ての用地取得および電線共同溝整備が完了した。また、令和6年12月に電柱類の抜柱および電線類の地中化が完了し、令和7年1月に全線的な歩道の修景整備を含む道路改築工事が完了し、車線区分による双方向通行が可能（一方通行交通規制の解除）となり、供用開始した。

事業箇所位置図

市道佐和立花線
(都計計画道路 立花船町線)



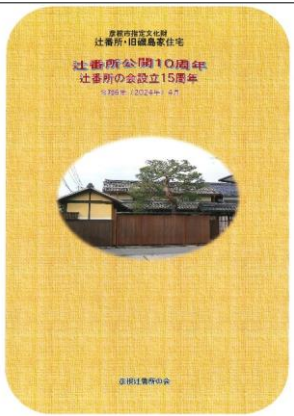
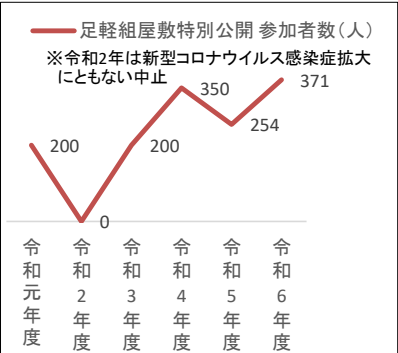
立花町
令和7年3月31日(月)撮影



立花町
令和7年3月31日(月)撮影



立花町
令和7年3月31日(月)撮影

評価対象年度		令和6年度														
項目		現在の状況														
2-4 歴史的・地域環境保全再生事業 【善利組足軽組屋敷地区】 【河原町芋町地区】 【魚屋町地区】 【七曲がり地区】		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手														
事業期間	平成22年度(2010年度)～令和9年度(2027年度)															
支援事業名	市単独事業															
計画に記載している内容	歴史的な風景が残る地区において、地域と協働して歴史を生かしたまちづくり活動の推進に継続して取り組む。															
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で																
【善利組足軽組屋敷地区】 芹橋二丁目では、令和6年5月12日に辻番所公開10周年および辻番所の会設立15周年を記念する式典と記念イベントが開催され、82人の参加者により和やかに行われた。また、令和6年10月12、13日に彦根辻番所の会の主催により、歴史的風致形成建造物を含む「足軽組屋敷特別公開」が行われた。なお、2日間の見学者は210人の見学があったが、過去4年間(令和2年度を除く)の平均参加者数を下回る結果となった。 【河原町芋町地区】 河原町芋町地区では、令和6年6月8日～9日に開催されたアートフェスタ勝負市では、花しょうぶ通りを通行止めにしてアート作家などの作品を販売する露店を並べ、また、子ども達にも木材を利用した組立体験やみんなで大きな絵を描くコーナーなど企画イベントが開催され、多くの人で賑わった。																
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)															
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない																
状況を示す写真や資料等																
【善利組足軽組屋敷地区】 	辻番所公開10周年・辻番所の会設立15周年式典 開催日 : 令和6年5月12日(日) 開催場所 : 芹橋二丁目(辻番所) 参加者 : 82人  芹橋二丁目 令和6年5月12日(日)撮影	足軽組屋敷特別公開 開催日 : 令和6年10月12日(土)、13日(日) 開催場所 : 芹橋二丁目ほか 参加者 : 371人  芹橋二丁目 令和6年10月12日(土)撮影														
【河原町芋町地区】  アートフェスタ勝負市 2024 2024年6月9日(日) 開催日 : 令和6年6月8日(土)9日(日) 開催場所 : 花しょうぶ通り(河原一、二、三丁目)	 河原二、三丁目 令和6年6月8日(土)撮影	 足軽組屋敷特別公開 参加者数(人) ※令和2年は新型コロナウイルス感染症拡大にともない中止 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>参加者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>350</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>254</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>371</td> </tr> </tbody> </table>	年度	参加者数(人)	令和元年度	200	令和2年度	0	令和3年度	200	令和4年度	350	令和5年度	254	令和6年度	371
年度	参加者数(人)															
令和元年度	200															
令和2年度	0															
令和3年度	200															
令和4年度	350															
令和5年度	254															
令和6年度	371															

評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
3-1 伝統工芸継承支援事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成27年度(2015年度)～令和9年度(2027年度)	
支援事業名	市単独事業	
計画に記載している内容	彦根市地場産業活性化基本方針および行動計画に基づき、新規職人の人件費補助を行う。また、彦根仏壇の伝統工芸に携わる職人の後継者問題に対応するため、彦根仏壇事業協同組合が行う彦根仏壇の活性化に係る人材育成や情報発信、イベント開催などの事業に対して補助を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
国の伝統的工芸品「彦根仏壇」の伝統的技術の維持向上や、後継者の育成に貢献してこられた1名を伝統的工芸品産業技術者として、令和7年1月14日に表彰式を行った。 また、彦根仏壇事業協同組合の主催により実施された彦根仏壇の製造技術を活用した甲冑・城郭等に関連する装飾品・土産品等の新商品の試作・開発に係る新商品開発事業に対して補助を行った。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		
状況を示す写真や資料等		
【彦根市伝統的工芸品産業技術者表彰式】 開催日：令和7年1月14日(火) 開催場所：彦根市役所特別応接室		
		
元町(市庁舎) 令和7年1月14日(火)撮影		元町(市庁舎) 令和7年1月14日(火)撮影
【彦根仏壇の製造技術を活用した新商品の試作・開発】		
		
市場視察調査	木地・塗作品作成	木地・塗作品作成
お城EXPO2024 横浜市 令和6年12月21日(土)撮影		
		鋳金具作品作成 中央町 令和7年1月22日(水)撮影

		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
3-2 伝統芸能継承事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	昭和62年度(1987年度)～令和9年度(2027年度)		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	歴史的建造物の能舞台において、伝統芸能である能・狂言を開催し市民が伝統芸能に触れる機会を創出する。また、小学生の高学年を対象に、能舞台を利用して、狂言の所作や実技を学習し、発表会まで実施する体験学習を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和6年度は、8月3日と8月4日にキッズサマースクール「自分だけのコースターを織ろう!」を、10月27日にわくわく体験スクール「茶道を楽しもう」を開催し、伝統文化や歴史を学ぶ機会を提供した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		小学生の高学年を対象とした、能舞台を利用する体験学習については、児童への負担が大きいことや参加者が集まらないことから、正式に事業を中止し、令和元年度から代替事業として「キッズサマースクール」と「わくわく体験スクール」を実施することとした。	
状況を示す写真や資料等			
キッズサマースクール 自分だけのコースターを織ろう! 開催日: 令和6年 8月3日(土)・8月4日(日) 開催場所: 彦根城博物館 参加者: 26人  金亀町 令和6年8月3日(土)撮影 わくわく体験スクール 茶道を楽しもう 開催日: 令和6年 10月27日(日) 開催場所: 彦根城博物館 参加者: 24人  金亀町 令和6年10月27日(日)撮影			

評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

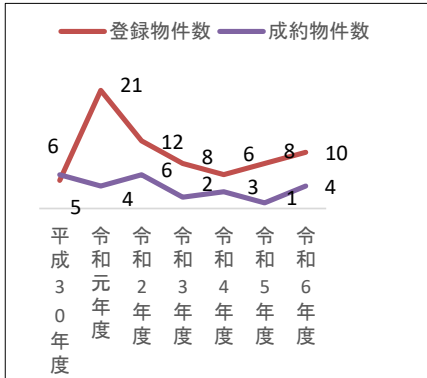
評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
3-3 伝統技術者育成支援事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成23年度(2011年度)～令和9年度(2027年度)	
支援事業名	市単独事業	
計画に記載している内容	玄宮楽々園などの庭園管理を行う技術者を育成し、文化財庭園を保存するため、庭園管理の専門家による庭園管理アドバイザー事業を実施する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
玄宮楽々園では、委託業務による庭園内の植栽整備や常駐作業員による日常的な管理を実施し、適切な文化財庭園の管理を行った。特に、作業員による管理が可能である中・低木の剪定作業等を中心に実施することとしており、作業にあたり、専門家による指導を受け、庭園全体の維持管理についての技能習得を目指して、庭園管理アドバイザー事業を実施し、技術力の向上に繋げ、四季折々での庭園景観の維持に努めた。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		
状況を示す写真や資料等		

名勝玄宮楽々園(玄宮園)

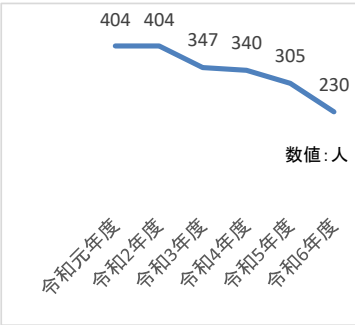
専門家による庭園管理指導状況

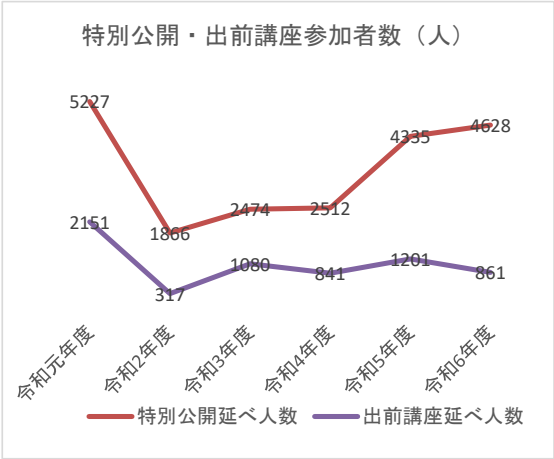

 金亀町
 令和7年2月17日(月)撮影

 金亀町
 令和7年2月17日(月)撮影

評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
3-4 歴史まちづくり活動支援事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成24年度(2012年度)～令和9年度(2027年度)	
支援事業名	文化遺産総合活用推進事業(地域文化遺産活性化事業)、市単独事業	
計画に記載している内容	小江戸ひこね町屋活用コンソーシアムは、市内に増加しつつある空き町屋に対して、利活用の促進を図る活動を支援する。また、歴史的風致の維持向上のために取り組む各団体が、彦根の歴史・文化の次世代への継承・発展や、市内に残る文化財を活用した地域活性化を推進するために行う事業に対して支援を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
彦根歴史的風致活用実行委員会(NPO法人彦根景観フォーラム担当事業)は、河原町芋町地区伝統的建造物群保存地区内で令和6年6月8日～9日に開催されたアートフェスタ勝負市に併せ、伝統的建造物であるひこね街の駅「通信舎」、ひこね街の駅「寺子屋力石」、鈴木家住宅、清水家住宅、旧石橋家住宅 中央棟、旧石橋家住宅 東棟の6棟を内部公開とまちなみを見て歩くイベントを行った。 小江戸ひこね町屋活用コンソーシアムは、空き町屋の利活用の推進を更に進めるため、小江戸ひこね町屋活用促進事業補助金による活動支援を行い、町屋の利活用の取り組みとして登録物件10件と成約物件4件の成果があり、過去6年の平均と比べると登録物件数は平均値の件数と同数となり、成約物件数では平均値の件数を上回る結果となった。また、当該コンソーシアムでは、空き家活用セミナー・相談会を行ったほか、令和7年3月8日にセミナー+現地見学のイベントを行った。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		
状況を示す写真や資料等		
【彦根歴史的風致活用実行委員会(NPO法人彦根景観フォーラム担当事業)の活動】		
 町家公開イベント 案内チラシ  寺子屋力石の公開状況  河原二丁目 令和6年6月9日(日)撮影		
【小江戸ひこね町屋活用コンソーシアムの活動】		
 空き町屋活用実績  セミナー+現地見学イベントチラシ  河原一丁目 令和6年3月8日(土)撮影		

評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
3-5 伝統的行事開催事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成30年度(2018年度)～令和9年度(2027年度)	
支援事業名	市単独事業(彦根商店街連盟事業・観光行事事業)	
計画に記載している内容	彦根を代表する行事のひとつである城まつりパレードの開催を継続して行う。昭和21年に復活した彦根ゑびす講の開催を行う彦根商店街連盟に対して、開催に伴う活動の支援を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
秋の恒例行事である「ひこねの城まつりパレード」は、子ども大名行列や彦根らしさを組み入れた井伊の赤鬼家臣団列など、赤備えの甲冑に身を包んだ人々が旧城下町一帯をパレードした。このパレードには、95,000人の観光客が訪れた。11月16日～17日の2日間にかけて開催された「彦根大ゑびす講」では、地元小学校のマーチングバンドの演奏やスタンプラリーが開催され、歴史的な行事のにぎわいに花を添えた。 また、彦根商店街連盟に対しては、伝統的行事の一つであるゑびす講開催のため活動支援を行った。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		
状況を示す写真や資料等		
【ひこねの城まつりパレード】 開催日: 令和6年11月3日(日) 開催場所: 金亀町ほか 参加者: 95,000人  元町 令和6年11月3日(日)撮影  広報ひこね表紙へ掲載 【彦根大ゑびす講】 開催日: 令和6年11月16日(土)、17日(日) 開催場所: 銀座町ほか  蛭子神社 橋向町  チラシ  銀座町  中央町 令和6年11月16日(土)・17日(日)撮影		

評価対象年度		令和6年度														
項目		現在の状況														
4-1 博物館展示・文化財等郷土資料公開事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手														
事業期間	昭和62年度(1987年度)～令和9年度(2027年度)															
支援事業名	市単独事業															
計画に記載している内容	彦根城博物館では、常設展のほか、企画展や特別展を実施し、彦根を中心とした歴史や文化を広く紹介する。また、開国記念館では、本市の埋蔵文化財調査で得られた成果を中心に、彦根の歴史に関する展示を行うなどの周知啓発を図る。															
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で																
彦根城博物館では、常設展「“ほんもの”との出会い」のほか、特別展「青根九江 一京で花開いた彦根の文人画家―」、「井伊直興と永源寺南嶺慧詢」などを開催し、全国を広く視野に収めながら彦根の歴史文化に関する作品を展示した。併せて、展示関連の講演会・スライドトーク等を開催し、延べ230人の参加があった。なお、過去5年の延べ人数平均参加者数よりは減少した結果となった。 開国記念館では、昨年度から継続して稲部遺跡の調査速報展や彦根城の世界遺産登録の啓発(「彦根城を世界遺産に」、「城下町400年の歴史-世界遺産を目指す彦根城の城下町-」)を行うとともに、旧井伊神社社殿調査の成果報告を兼ねた企画展「井伊神社 祖に頼り子に残し」を開催した。																
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)															
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない																
状況を示す写真や資料等																
【彦根城博物館】 企画展 青根九江 一京で花開いた彦根の文人画家― 開催日: 令和6年6月21日(金) ～7月23日(火)  金亀町 令和6年7月22日(月)撮影 企画展 井伊直興と永源寺南嶺慧詢 開催日: 令和6年8月31日(土) ～9月29日(日)  金亀町 令和6年9月25日(火)撮影 博物館講演会・ギャラリー トーク延べ人数  <table border="1"> <caption>博物館講演会・ギャラリートーク延べ人数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>404</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>404</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>347</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>340</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>305</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>230</td> </tr> </tbody> </table> 数値: 人			年度	延べ人数	令和元年度	404	令和2年度	404	令和3年度	347	令和4年度	340	令和5年度	305	令和6年度	230
年度	延べ人数															
令和元年度	404															
令和2年度	404															
令和3年度	347															
令和4年度	340															
令和5年度	305															
令和6年度	230															
【開国記念館】 企画展 城下町400年の歴史 一世界遺産を目指す彦根城の城下町一 開催日: 令和4年9月17日(土)～令和7年3月31日(月)  金亀町 令和7年2月7日(金)撮影 企画展 井伊神社 祖(おや)に頼り子に残し 開催日: 令和6年2月1日(木)～令和7年3月31日(月)  金亀町 令和7年2月7日(金)撮影																

評価対象年度		令和6年度																					
項目		現在の状況																					
4-2 歴史的風致情報発信事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手																					
事業期間	平成20年度(2008年度)～令和9年度(2027年度)																						
支援事業名	市単独事業																						
計画に記載している内容	本市の歴史・文化を多くの人に知ってもらうため、専門職員による文化財現地説明会や出前講座などを実施し普及啓発に努める。旧城下町区域内のまち歩きを、スマートフォンやタブレット端末を用いて、楽しみながら彦根のほんものの歴史を学ぶことができる多言語に対応した史跡散策アプリを活用し、まち歩きしやすい環境の充実を行う。また、ボランティアガイドの育成支援を行う。																						
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で																							
歴史ならびに文化財の普及啓発では、指定文化財等の特別公開を3箇所まで全5回開催し、延べ4,628人の参加があった。また、学芸員が地域に出向く出前講座を全29回開催し、延べ861人の参加があった。 さらに、彦根ボランティアガイド協会に対して補助金による運営に関しての支援を行った。																							
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)																						
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない																							
状況を示す写真や資料等																							
【名勝旧彦根藩松原下屋敷(お浜御殿)庭園の特別公開】 開催日: 春季 令和6年4月27日(土)～5月5日(日) 参加者: 543人 秋季 令和6年11月23日(土)～12月1日(日) 参加者: 675人  松原二丁目 令和6年11月29日(金)撮影 【旧井伊神社社殿の特別公開】 開催日: 春季 令和6年4月12日(土)、13日(日) 参加者: 364人  古沢町 令和6年11月2日(土)撮影 【楽々園建造物「御書院」の特別公開】 開催日: 令和6 年6月29日(土)～7月7日(日) 参加者: 2,995人  金亀町 令和6年7月6日(土)撮影 特別公開・出前講座参加者数(人)  <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>特別公開延べ人数</th> <th>出前講座延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>5227</td> <td>2151</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>1866</td> <td>317</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>2474</td> <td>1080</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>2512</td> <td>841</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>4335</td> <td>1201</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>4628</td> <td>861</td> </tr> </tbody> </table>			年度	特別公開延べ人数	出前講座延べ人数	令和元年度	5227	2151	令和2年度	1866	317	令和3年度	2474	1080	令和4年度	2512	841	令和5年度	4335	1201	令和6年度	4628	861
年度	特別公開延べ人数	出前講座延べ人数																					
令和元年度	5227	2151																					
令和2年度	1866	317																					
令和3年度	2474	1080																					
令和4年度	2512	841																					
令和5年度	4335	1201																					
令和6年度	4628	861																					

評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
4-1 文化財の修理		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	平成17年度に「彦根市指定文化財保存修理方針」を定め、文化財所有者と協議の上で修理計画の指導と助言を行い、修理のための財政支援を実施している。修理に際しては、文化財保護法や彦根市文化財保護条例等に基づく修理の届け出の手続きを行うとともに、文化財保護審議会に諮って審議会委員等の指導と助言を得ながら修理を進めている。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
指定文化財および登録有形文化財建造物では、適正な保存に努めるため、老朽化等している箇所の修理等に対して修理方針や修理手法の指導・助言を行った。 なお、今年度は市指定文化財妙厳寺本堂の修理事業として、耐震補強を目的に柱脚部の足固めを実施し、文化財建造物の維持に向け適切に修理を進めた。		
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		
状況を示す写真や資料等		
 修理前 西今町 令和7年2月12日(水)撮影 ➡  修理後 西今町 令和7年3月7日(金)撮影  修理前 西今町 令和7年2月14日(金)撮影 ➡  修理後 西今町 令和7年2月26日(水)撮影 市指定文化財 妙厳寺本堂		

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和6年度
4-2 文化財の防災		現在の状況
		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

計画に記載している内容	「彦根市地域防災計画」において「文化財対策」を定め、文化財に対する防災業務を実施している。この中で、特別史跡彦根城跡については、防火のための学習や訓練、消火機器などの定期点検を実施している。さらに、市内の指定文化財所有者へ防火設備等の設置について周知するとともに文化財の保存状況を確認するため文化財パトロールを実施している。
-------------	--

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

特別史跡彦根城跡では、毎年1月の文化財防火デーに併せて、彦根市消防本部主催による火災防御訓練を実施し、市消防署、消防団、彦根城運営管理センターが参加して、消火活動、重要資料の搬出、避難誘導など迅速な消火体制構築の確認を行うこととしており、今年度は彦根城にて1月26日に火災防御訓練を実施した。
また、例年行っている文化財パトロールは、消防署が実施する消防点検と併せて文化財課職員も立合う形で指定文化財の査察を計26か所で実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

【彦根城での火災防御訓練】

実施日: 令和7年1月26日(日)



金亀町

令和7年1月26日(日)撮影



金亀町

令和7年1月26日(日)撮影

【消防点検と文化財査察】

実施期間: 令和6年7、8月、令和7年1月

実施件数: 26か所

観道寺



本庄町

令和7年1月16日(木)撮影

高宮寺



高宮町

令和7年1月16日(木)撮影

報道等タイトル		年月日	掲載紙等
幕藩体制、彦根城下の暮らし解説 清涼寺で歴史セミナー	令和6年4月22日	中日新聞	
お浜御殿庭園で新緑を感じよう 27日から彦根で特別公開	令和6年4月27日	中日新聞	
彦根 荒神山の古墳調査 のちの時代に修験道の施設建てたか	令和6年5月15日	NHK	
彦根城守った足軽組の「辻番所」公開10年 住民ら運営	令和6年5月19日	朝日新聞	
彦根「花しょうぶ通り商店街」でアートフェスタ 町家公開も	令和6年6月4日	みんなの経済新聞ネットワーク	
国宝5城、同時に床磨きしてみませんか？ 彦根城で定員約150人募る	令和6年6月27日	中日新聞	
外国人目線で課題の解決策 彦根城の世界遺産登録に向け豪の学生が提案	令和6年6月29日	中日新聞	
特別史跡・彦根城の石垣幅7mにわたり崩れる「誠に残念。早く修理してほしい」大雨影響か	令和6年7月18日	関西テレビ	
旧彦根藩の大名庭園「玄宮園」でライトアップイベント 茶席・邦楽演奏も	令和6年9月2日	みんなの経済新聞ネットワーク	
旧中山道・鳥居本宿に集まれ 10月6日に彦根で宿場まつり	令和6年9月8日	朝日新聞	
金に秘める多様な美 彦根城博物館で美術展 11月4日まで	令和6年10月8日	朝日新聞	
彦根城世界遺産 イコモスが複数の課題指摘 3年後登録へ県市は「一歩前進」	令和6年10月12日	しが彦根新聞	
43年ぶり 彦根城のお堀で釣り大会	令和6年10月29日	BBC	
花街の風情残す 国宝・彦根城の城下町に広がるレトロな歓楽街 彦根市・袋町	令和6年11月12日	産経新聞	
彦根市の「景観フォーラム」設立20年 市民が再発見した「まちの魅力」とは	令和6年11月17日	京都新聞	
彦根の楽々園で「殿様の茶事体験」 井伊直弼の茶会再現	令和6年12月17日	みんなの経済新聞ネットワーク	
「お浜御殿」保全へ 住民ら清掃	令和7年1月1日	しが彦根新聞	
国宝・彦根城で春の訪れ告げる「こも外し」	令和7年3月5日	MBSニュース	
展示は見やすく、ショップは充実 彦根城博物館リニューアル「歴史や文化楽しんで」	令和7年3月25日	中日新聞	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和6年4月～令和7年3月末の期間で、新聞・テレビに報道された件数(途中経過)			
彦根城関係: 91件 伝統文化等: 3件 彦根城博物館関係: 19件 彦根の歴史関係: 11件			
市民団体関係: 19件 文化財関係: 7件 世界遺産関係: 24件 啓発事業関係: 1件			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画の進捗に影響あり ☒ 計画の進捗に影響なし			
状況を示す写真や資料等			
彦根城世界遺産 イコモスが複数の課題指摘 3年後登録へ県市は「一歩前進」   			
令和6年10月12日(土) 滋賀彦根新聞社 「彦根城世界遺産 イコモスが複数の課題指摘 3年後登録へ県市は「一歩前進」」		令和7年1月1日(水) 滋賀彦根新聞社 「「お浜御殿」保全へ 住民ら清掃」	

評価対象年度		令和6年度																																																																																																				
項目																																																																																																						
1 彦根市の観光客入込数について																																																																																																						
計画に記載している内容																																																																																																						
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付																																																																																																						
コロナ禍を脱却しつつある感があり、観光客数は回復傾向にある。外国人観光客は7万人を超え、彦根城の入山者数は例年並とはいかないものの、令和5年に比べて増加している。																																																																																																						
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)																																																																																																					
☐ 計画の進捗に影響あり ☒ 計画の進捗に影響なし																																																																																																						
状況を示す写真や資料等																																																																																																						
観光客数【宿泊】の推移 <table border="1"> <caption>観光客数【宿泊】の推移 (人)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>観光客数(宿泊)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>平成21年</td><td>195,400</td></tr> <tr><td>平成22年</td><td>218,500</td></tr> <tr><td>平成23年</td><td>299,400</td></tr> <tr><td>平成24年</td><td>298,100</td></tr> <tr><td>平成25年</td><td>299,100</td></tr> <tr><td>平成26年</td><td>312,200</td></tr> <tr><td>平成27年</td><td>410,600</td></tr> <tr><td>平成28年</td><td>413,400</td></tr> <tr><td>平成29年</td><td>376,400</td></tr> <tr><td>平成30年</td><td>324,000</td></tr> <tr><td>令和元年</td><td>459,000</td></tr> <tr><td>令和2年</td><td>456,800</td></tr> <tr><td>令和3年</td><td>257,362</td></tr> <tr><td>令和4年</td><td>588,793</td></tr> <tr><td>令和5年</td><td>449,924</td></tr> <tr><td>令和6年</td><td>459,247</td></tr> </tbody> </table> 観光客数【外国人】の推移 <table border="1"> <caption>観光客数【外国人】の推移 (人)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>観光客数(外国人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>平成21年</td><td>18,342</td></tr> <tr><td>平成22年</td><td>22,823</td></tr> <tr><td>平成23年</td><td>12,522</td></tr> <tr><td>平成24年</td><td>22,020</td></tr> <tr><td>平成25年</td><td>31,088</td></tr> <tr><td>平成26年</td><td>40,416</td></tr> <tr><td>平成27年</td><td>70,645</td></tr> <tr><td>平成28年</td><td>86,820</td></tr> <tr><td>平成29年</td><td>77,984</td></tr> <tr><td>平成30年</td><td>85,328</td></tr> <tr><td>令和元年</td><td>93,774</td></tr> <tr><td>令和2年</td><td>16,529</td></tr> <tr><td>令和3年</td><td>3,494</td></tr> <tr><td>令和4年</td><td>10,689</td></tr> <tr><td>令和5年</td><td>67,853</td></tr> <tr><td>令和6年</td><td>72,939</td></tr> </tbody> </table> 彦根城の入山者数の推移 ※注)彦根城の入山者数の推移は、観光客数の推移統計に合わせて、1月から12月の年で表しています。 <table border="1"> <caption>彦根城の入山者数の推移 (人)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>彦根城入城者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>平成21年</td><td>722,862</td></tr> <tr><td>平成22年</td><td>730,456</td></tr> <tr><td>平成23年</td><td>826,779</td></tr> <tr><td>平成24年</td><td>718,352</td></tr> <tr><td>平成25年</td><td>743,050</td></tr> <tr><td>平成26年</td><td>741,552</td></tr> <tr><td>平成27年</td><td>786,109</td></tr> <tr><td>平成28年</td><td>785,335</td></tr> <tr><td>平成29年</td><td>836,719</td></tr> <tr><td>令和元年</td><td>726,851</td></tr> <tr><td>令和2年</td><td>367,454</td></tr> <tr><td>令和3年</td><td>378,846</td></tr> <tr><td>令和4年</td><td>515,998</td></tr> <tr><td>令和5年</td><td>526,369</td></tr> <tr><td>令和6年</td><td>636,289</td></tr> </tbody> </table>			年度	観光客数(宿泊)	平成21年	195,400	平成22年	218,500	平成23年	299,400	平成24年	298,100	平成25年	299,100	平成26年	312,200	平成27年	410,600	平成28年	413,400	平成29年	376,400	平成30年	324,000	令和元年	459,000	令和2年	456,800	令和3年	257,362	令和4年	588,793	令和5年	449,924	令和6年	459,247	年度	観光客数(外国人)	平成21年	18,342	平成22年	22,823	平成23年	12,522	平成24年	22,020	平成25年	31,088	平成26年	40,416	平成27年	70,645	平成28年	86,820	平成29年	77,984	平成30年	85,328	令和元年	93,774	令和2年	16,529	令和3年	3,494	令和4年	10,689	令和5年	67,853	令和6年	72,939	年度	彦根城入城者	平成21年	722,862	平成22年	730,456	平成23年	826,779	平成24年	718,352	平成25年	743,050	平成26年	741,552	平成27年	786,109	平成28年	785,335	平成29年	836,719	令和元年	726,851	令和2年	367,454	令和3年	378,846	令和4年	515,998	令和5年	526,369	令和6年	636,289
年度	観光客数(宿泊)																																																																																																					
平成21年	195,400																																																																																																					
平成22年	218,500																																																																																																					
平成23年	299,400																																																																																																					
平成24年	298,100																																																																																																					
平成25年	299,100																																																																																																					
平成26年	312,200																																																																																																					
平成27年	410,600																																																																																																					
平成28年	413,400																																																																																																					
平成29年	376,400																																																																																																					
平成30年	324,000																																																																																																					
令和元年	459,000																																																																																																					
令和2年	456,800																																																																																																					
令和3年	257,362																																																																																																					
令和4年	588,793																																																																																																					
令和5年	449,924																																																																																																					
令和6年	459,247																																																																																																					
年度	観光客数(外国人)																																																																																																					
平成21年	18,342																																																																																																					
平成22年	22,823																																																																																																					
平成23年	12,522																																																																																																					
平成24年	22,020																																																																																																					
平成25年	31,088																																																																																																					
平成26年	40,416																																																																																																					
平成27年	70,645																																																																																																					
平成28年	86,820																																																																																																					
平成29年	77,984																																																																																																					
平成30年	85,328																																																																																																					
令和元年	93,774																																																																																																					
令和2年	16,529																																																																																																					
令和3年	3,494																																																																																																					
令和4年	10,689																																																																																																					
令和5年	67,853																																																																																																					
令和6年	72,939																																																																																																					
年度	彦根城入城者																																																																																																					
平成21年	722,862																																																																																																					
平成22年	730,456																																																																																																					
平成23年	826,779																																																																																																					
平成24年	718,352																																																																																																					
平成25年	743,050																																																																																																					
平成26年	741,552																																																																																																					
平成27年	786,109																																																																																																					
平成28年	785,335																																																																																																					
平成29年	836,719																																																																																																					
令和元年	726,851																																																																																																					
令和2年	367,454																																																																																																					
令和3年	378,846																																																																																																					
令和4年	515,998																																																																																																					
令和5年	526,369																																																																																																					
令和6年	636,289																																																																																																					

評価対象年度	令和6年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称:彦根市歴史的風致維持向上協議会	
会議等の開催日時:令和7年4月14日(月)	
(コメントの概要)	
1 伝統芸能継承事業について、事業としては能が主にはなるが、茶の湯も推すべきである。能舞台はそのままでは使いづらかったが、茶の湯と合わせて、相互に関連したものとして、方向性を表現できるとよい。茶の湯を活性化させるような計画を展開されるとよい。 2 世界遺産暫定一覧表入り後から始ったのが歴まち計画で、この計画が世界遺産登録に寄与することもある。今後、イコモスの現地調査に向けて、どこにどう手を加えると印象がよくなるのか、その点についての考えは。 3 彦根に来られる方々には石田三成ファンも多い。彦根は、日本でも珍しい人気武将の都市だと思う。井伊家や彦根城が大きな歴史遺産だが、市全体で考えると佐和山城跡や、旧井伊神社社殿、井伊家の菩提寺などがある古沢町地域にあまり触れられていないように思う。 4 歴史的建造物で住まいとしてだけではなく、事業拠点として活用する事例もあるのか。 5 表紙の写真が古いので、可能であれば変えた方がよい。鳥観図と合わせて南から北を向いた写真がよい。	
(今後の対応方針)	
1 伝統芸能継承事業は、能を主としている。しかし、歴まち計画では茶の湯にも触れていることから、能への取り組みと合わせ茶の湯の取り組みについても推進できるように努めたい。 2 日頃の活動を通じて、城下町の景観形成や風情を取り戻していくことで世界遺産登録に近づいていくものと考えている。歴史まちづくりに関する市民活動等に対し支援を継続していきたい。 3 今回の計画について、重点地区は城下町を範囲としている。次期計画に取り組むこととなった場合は、古沢地域も含めた重点地区を検討したい。 4 芹橋の足軽組屋敷では、歴史的建造物を活かしたスモールビジネスが広がってきている。また、伝建地区においても不動産売買により飲食店舗が少しずつ増えてきている。 5 向きが合う良い写真があれば機会を見て変更したい。	